

# 豊田景気実感調査



Viewing over Our Toyota's Economic Condition

第15号

発行日 2018.12.3

## 平成30年11月調査結果 “豊田の景気実感指数 小幅改善続く”

|    | 現状判断D I |      |      |      | 先行き判断D I |      |      |      | 水準判断D I |      |      |      |
|----|---------|------|------|------|----------|------|------|------|---------|------|------|------|
|    | 家計      | 企業   | 雇用   | 総合   | 家計       | 企業   | 雇用   | 総合   | 家計      | 企業   | 雇用   | 総合   |
| 豊田 | 47.5    | 55.3 | 57.8 | 51.2 | 50.0     | 50.8 | 50.0 | 50.3 | 45.6    | 56.3 | 68.8 | 51.3 |
| 全国 | 48.9    | 49.7 | 53.2 | 49.5 | 50.9     | 49.1 | 51.8 | 50.6 | 46.8    | 51.3 | 58.7 | 49.1 |
| 東海 | 46.1    | —    | —    | 49.3 | 51.2     | —    | —    | 50.0 | 46.1    | —    | —    | 51.2 |

※全国、東海は内閣府10月調査 【天気図の見方】 D I 値 大きな晴れ：60点以上 / 晴れ：50～60点未満 / 曇：40～50点未満 / 雨：40点未満

### 【調査結果 総括】

#### ■今回調査■

現状、先行き、水準判断D I（各総合）とも小幅改善し、景況感の横這いを示すD I 50を若干ながら上回りました。

- ・現状判断D I（総合）は、前回調査比+1.7p上昇の51.2となりました。  
全国より高い水準にある製造（D I 54.3）非製造（同57.7）雇用（同57.8）の上昇が牽引役となりました。  
モニターの「自動車関連の設備や生産計画が堅調推移している」（一般機械経営者）「長期出張顧客が増えている」（都市型ホテル経営者）、「求人数全体は落ち着いてきたが、常用求人が大きく増加している」（職業安定所職員）等の声から、堅調な自動車関連からのプラスの波及効果が徐々に浸透している状況が窺われます。販売価格上昇との声も一部に聞かれました。
- ・先行き判断D I（総合）は、+2.2pの50.3でした。  
家計、企業、雇用の全てにおいてD I 50を上回りましたが、モニターからは、「年末に向けての季節的な要因」のプラス材料を挙げる一方、「人口減少」「高齢化」「消費税増税（軽減税率導入）」がマイナス材料との声も多く、こうした構造問題が判断引き上げの足枷となっていることが窺われます。
- ・この結果、水準判断D I（総合）は+0.5pの51.3でした。  
水準判断では、非製造（D I 62.5）雇用（同68.8）が全国比でも高い水準を維持する一方で、昨年まで好調であった住宅（同40）が大きく下落しました。現状判断でも下落しており、来年の消費税増税も控え、今後の動向が注目されます。
- ・以上から、当地景気ウォッチャーの見方を総括しますと、「当地の景況感はいじりじりとした小幅改善が続いており、先行きについても同様の状況が続く見通し」との判断となります。

#### ■特別調査■

- ①所得見通し、小遣い等に大きな変化は見られず、消費意欲の喚起には乏しい状況が続いています。
- ②防災意識調査では、意識に高まりは見られるものの、具体的に十分な対策を講じているとする方は7%に留まっています。
- ③ラグビーワールドカップ2019については、今後の更なる関心の高まりが期待されます。

1. 調査期間：平成30年11月1日～26日

2. 調査客体：300名（家計/企業/雇用等） うち有効回答：242名 / 有効回答率：80.7%

3. 調査項目：  
 ・ 2～3ヶ月前から現在までの景気の変化をどう感じますか？ ⇒ 現状判断D I  
 ・ 現在から2～3ヶ月後までの景気の推移をどう予想しますか？ ⇒ 先行き判断D I  
 ・ 現在の景気的水準をどう判断されますか？ ⇒ 水準判断D I

<問い合わせ先>  
 豊田商工会議所：伊藤 0565-32-4594  
 豊田信用金庫：高橋 0565-36-1384

4. D I 算出方法：

| 評価段階 |       | 5       | 4         | 3     | 2         | 1       |
|------|-------|---------|-----------|-------|-----------|---------|
| 評価   | 現状判断  | 良くなっている | やや良くなっている | 変わらない | やや悪くなっている | 悪くなっている |
|      | 先行き判断 | 良くなる    | やや良くなる    | 変わらない | やや悪くなる    | 悪くなる    |
|      | 水準判断  | 良い      | やや良い      | どちらでも | やや悪い      | 悪い      |
| 付与点数 |       | 1       | 0.75      | 0.5   | 0.25      | 0       |

各判断項目毎に、評価段階別の回答者数構成比（100%比）を出し、その構成比に上記の付与点数を掛け、合計します。それがD I 値です。

本調査は、豊田市に居住または勤務されている個人の方で、家計、企業、雇用の動向を敏感にキャッチ出来る方を対象に、身の周りの景気の実感を聞く調査です。内閣府の「景気ウォッチャー調査」（こちらは毎月実施）に準じて、豊田商工会議所と豊田信用金庫とが協働し半年に1回（5月/11月）実施しています。また、家計は小売、飲食、サービス、住宅、企業は製造、非製造業から成ります。なお、本調査では別に特別調査を実施しています。

<調査にご協力頂いた皆さまに心よりお礼申し上げます。>

# 総括

総合DI (豊田)



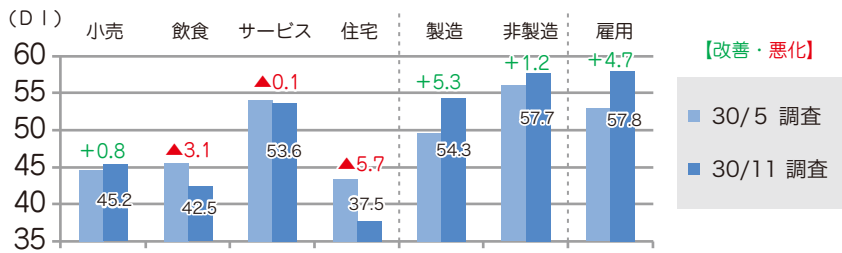
- 前回は
  - ・総合：曇りから晴れに
  - ・家計：曇りが強まる
  - ・企業：晴れが強まる
  - ・雇用：晴れが強まる

- 全国比 (総合は豊田優位)
  - ・総合：豊田がやや優位
  - ・家計： がやや劣位
  - ・企業：豊田が優位
  - ・雇用：豊田が優位

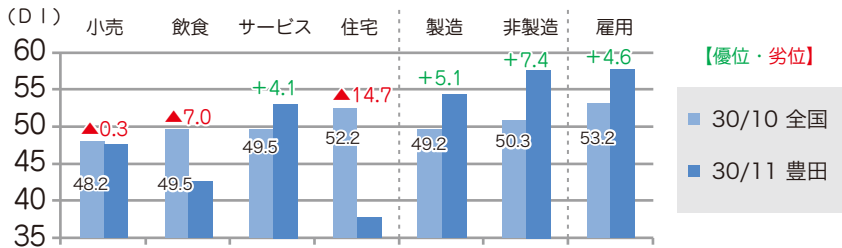
## 現状判断

# 業種別内訳

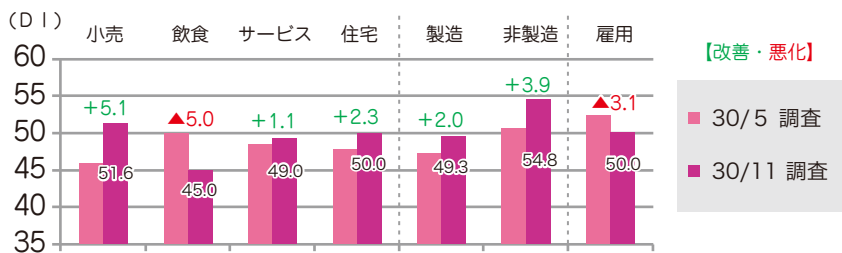
家計は小売のみ改善、住宅は悪化。企業・雇用とも良化。



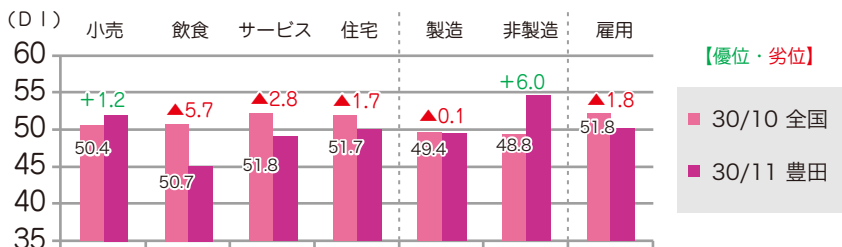
サービス、製造、非製造、雇用が大きく優位。住宅は優位剥落。



飲食、雇用のみ悪化したが、他は改善。



非製造は大きく優位。小売も小幅優位ながら、他は劣位。



総合DI (豊田)

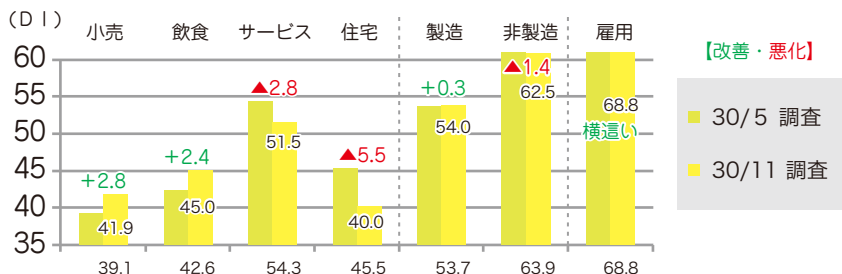


- 前回は
  - ・総合：晴れが強まる
  - ・家計：曇りが弱まる
  - ・企業：ほぼ横ばい、晴れ
  - ・雇用：横ばい

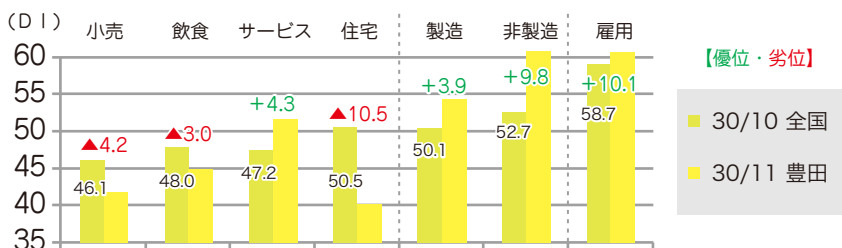
- 全国比 (総合は豊田優位)
  - ・総合：豊田晴れ、優位維持
  - ・家計：豊田がやや劣位
  - ・企業：豊田が優位
  - ・雇用： が

## 水準判断

非製造、雇用ともに60台の高い水準を維持。一方、住宅は大きく下落。



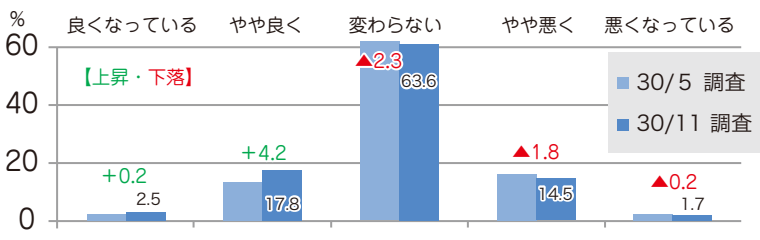
非製造と雇用は大きく優位。住宅は劣位拡大。



## 評価段階別内訳

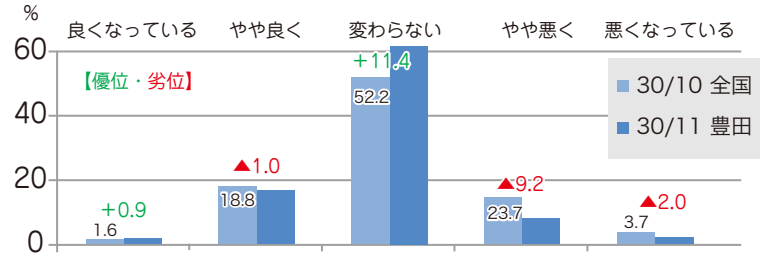
過半ながら“変わらない”が減り、悪化も減少。その分良化が増加。

前回比



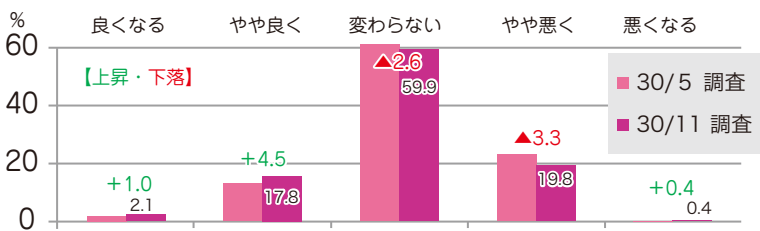
“変わらない”に収斂する傾向が全国よりも強い。

全国比



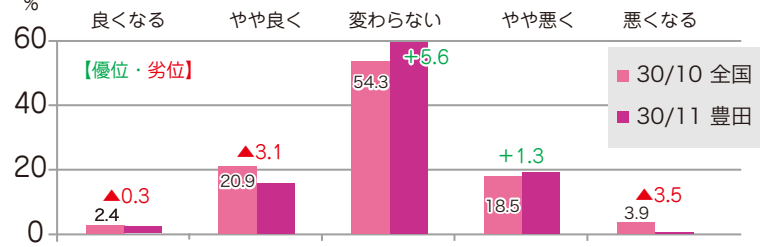
“変わらない”が過半の中、良化が増えやや悪化が減った。

前回比



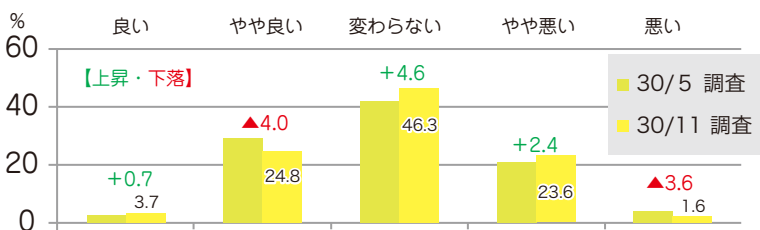
“変わらない”“やや悪く”が増え、良化が減った。

全国比



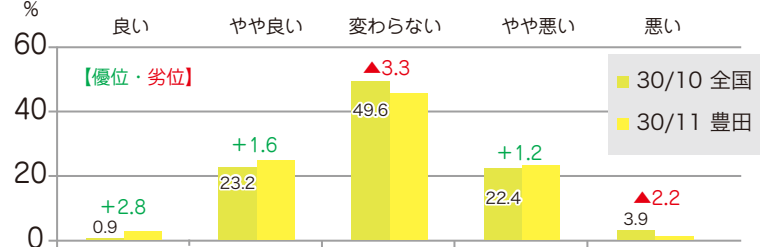
良化、悪化が減り、“変わらない”が増えた。

前回比



“変わらない”、悪化が減り、良化が増えた。

全国比



## 景気モニター一生の声

< + : 回復感あり - : 回復感なし >

※家計動向=家、企業動向=企、雇用関連=雇、と略

- + : 有料パソコンサポートの依頼が増えている。  
(家/小売・家電量販店経営者)
- + : 夏と比較し、レジャー等へ出掛ける人が増えている。  
(家/サービス・観光名所従業員)
- + : 長期出張のお客が増えている。  
(家/サービス・都市型ホテル経営者)
- + : 季節要因もあるが全体的に単価が上がっている。  
(家/サービス・ゴルフ場従業員)
- + : 大手自動車メーカー向け設備プロジェクト数が多い。  
(企/製造・電気機械器具経営者)
- + : 荷主側が価格引上げに応じるようになってきた。  
(企/非製造・輸送業経営者)
- : 人口減による来客数の減少と1家庭の人数割減少による購買金額の減少が見られる。  
(家/小売・スーパー経営者)
- : 藤岡という町が年をとってきた。お金のかかる子供を抱えた家族層が多く、節約思考にある。  
(家/サービス・美容院経営者)
- : 前回の消費税増税前は必ずお客が増えていたが、今回は全く反応がない。  
(家/住宅・住宅販売経営者)

< + : 回復感あり - : 回復感なし >

※家計動向=家、企業動向=企、雇用関連=雇、と略

- + : 消費税増税に向けて、駆け込み需要が期待できる。  
(家/サービス・観光名所従業員)
- + : トヨタグループを中心に収入が増加している。  
(家/サービス・ゴルフ場従業員)
- + : 自動車生産台数計画より判断。  
(企/製造・輸送用機械従業員)
- + : 区画整理事業の継続。  
(企/非製造・不動産業経営者)
- + : オリンピック、トヨタ自動車の業績見通しから判断。  
(企/非製造・司法書士)
- : 先行き不安から消費より貯蓄という傾向が続くそう。  
(家/小売・商店街代表者)
- : 消費税増税に関し、軽減税率採用でややこしいこともあり購買意欲が損なわれそう。  
(家/小売・スーパー経営者)
- : 法事料理を定食もので済ませることが増えている。  
(家/飲食・レストラン経営者)
- : 今後についてはわからないのが現状。  
(企/製造・一般機械経営者)
- : 消費税増税を控え、米国の保護主義が拡大する中で不透明感が増す。  
(企/製造・輸送用機械従業員)

## 自由回答：景気モニターからの貴重な声

- ・ラグビーのルールについてプレゼンが必要だ。ルールがわかれば楽しい。
- ・豊田市は自動車が無ければ生活に支障が出る街です。自動車にかかる諸々の費用に対し、地域での優遇やメリットがあると、この豊田市に住んでいる嬉しさがあるのではないのでしょうか？
- ・企業の人手不足が深刻化する中で、外国人労働者の入国緩和が検討されているが、豊田市は他と比べても外国人が多く、さらに増加した場合どのような影響が出るか懸念される。
- ・一過性のイベントにお金をつぎ込むのではなく、持続的な利用が出来て、市民が望むものに予算を使うべきだと近年強く感じている。
- ・働く人の高齢化に加えて人手不足による業務の停滞で、お客様へ迷惑をかけるのが気がかりである。どのように取り組めばよいのかわからない。
- ・豊田市駅周辺で地元の特産物、お土産を購入することができる場所が必要。そして、来訪者に販売する目玉のお土産やご当地グルメの開発をお願いしたい。

～ 貴重なご意見、ありがとうございました。～

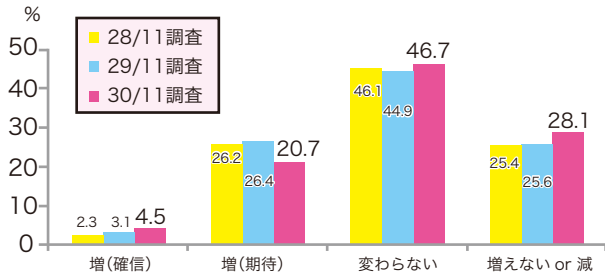
# 【特別調査】

## 所得見通し※・消費意欲の調査

※平成24年から調査を継続しています。

### 今後、所得は増えていくと思いますか？

所得増確信・期待者の割合 25.2% (前回 29.5%)

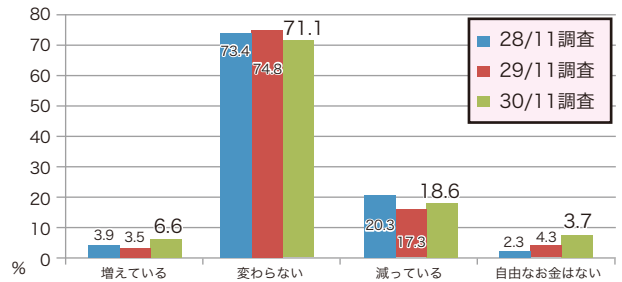


### 所得増への期待感後退

前年に比べ「所得増を確信」は1.4%増加ながら、「期待する」が5.7%減少。一方「増えないあるいは減る」が2.5%増加。全体として所得増への見通しは後退しています。

### 自由に使えるお金【小遣い等】は増えましたか？

“増えている”割合が増加(前回比+3.1%)



### 引続き増えない小遣い

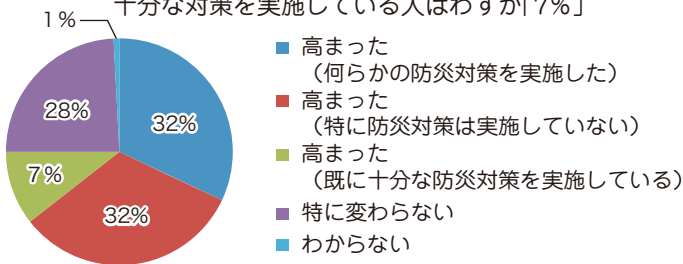
「増えている」は3.1%の増加ながら6%の割合に止まっている。一方、「減っている」は1.3%増加で18.6%の割合を占め、全体として格別の改善には至っていない。

## 当地域における防災意識調査

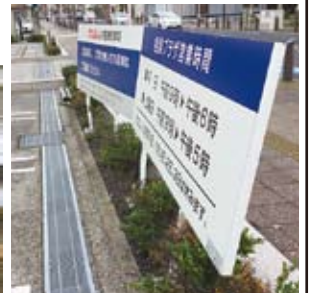
今年は例年に比べ、大型台風が多く発生し、当地域にも襲来しました。そこで防災意識調査を実施しました。

### 防災意識の高まりと対策状況

防災意識が高まったとの回答は「71%」ながら、十分な対策を実施している人はわずか「7%」



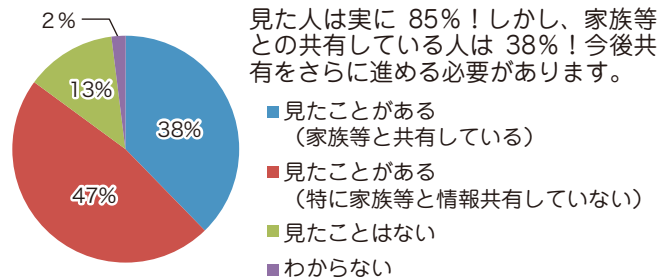
とよしん本店も自動ドアに雨が吹き込んできて土嚢を積んだんだよ！看板の足も強風で曲がってしまったんだ。涙



### 防災についての心掛け、懸念、要望など【モニターの声】

- 非常食や缶詰などの備蓄、非常用靴はすぐに持ち出せる場所に保管しています。備蓄食料の消費期限等の再確認も必要。
- 既加入の火災保険が風水害被害に対応しているか確認した。
- 災害時家族バラバラだったときの集合場所の確認。3日分程度の水と食料の確保。夫婦のスマホに防災アプリを入れた。
- とにかく他人事のように思わず、常に災害にあったらという想定で準備をしなければならない。
- 現状の対策に加え長時間の停電に備え、発電機の購入を検討中。
- 会議所：備蓄品等の必要量や購入できる商店・企業のアピール、割引制度等。豊信には、防災関連借入の補助制度（改築、発電機等）、ATMが使用不可になった場合の対応案の構築を期待する。
- 豊信本店を緊急避難先に指定してほしい。
- 白浜公園の木をあんなに切って、川は氾濫しないのか心配。
- 行政の発信する情報に頼っている。災害が起きた時のシミュレーション、ワークショップなどを一般市民と構築してほしい。

### ハザードマップ（洪水・地震）を見たことがあるか？

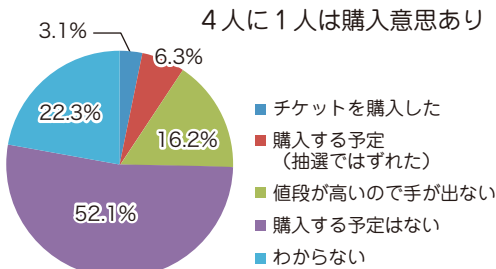


- 社内の防災担当部署で必然的に知識・意識は高まるが、防災準備（予算）や周囲の意識向上にはまだまだ苦慮している。
- 帰宅困難になったときの物資の準備、連絡網の整備、備蓄品の充実、確認が必要。
- 自宅近くの逢妻川ハザードマップを見る機会があり、洪水時自家用車を使用しての避難経路が水没する可能性があることが分かった。徒歩での経路を考えないといけないと思っている。

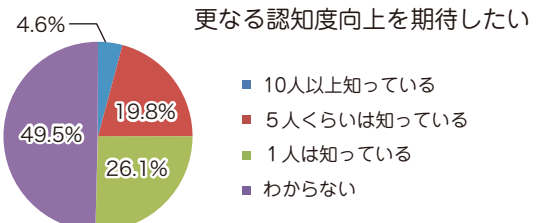
## ラグビーワールドカップ2019に関する調査

### チケットの購入状況

チケット購入者（予定者を含む）は25.6%でした。モニターの方からはルールプレゼンを求める声がありました。今後の更なる関心の高まりが期待されます。



### ラグビーの選手を何人知っていますか？



更なる認知度向上を期待したい